

佐賀県感染症発生動向調査速報

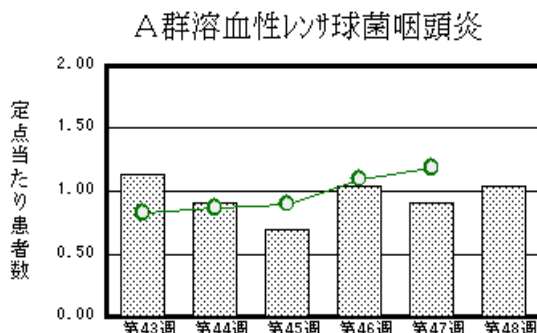
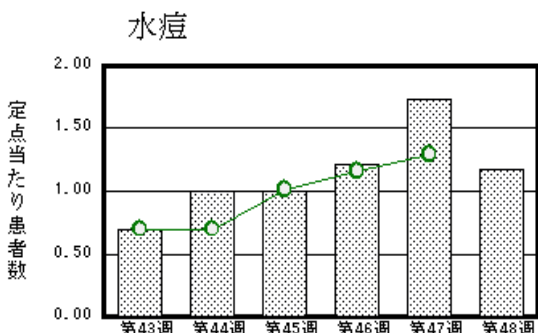
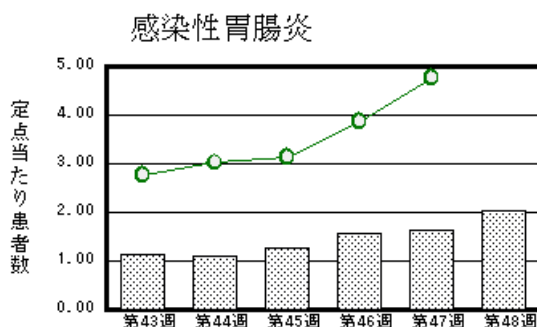
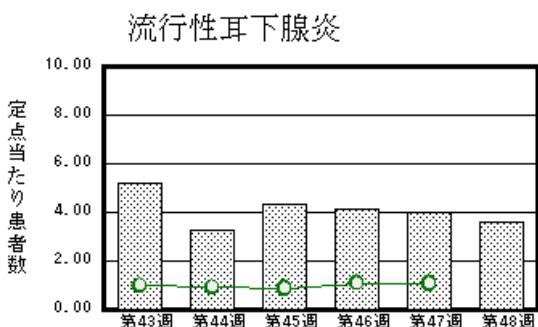
平成16年第48週 平成16年11月22日(月)～平成16年11月28日(日)

<http://www.kansen.pref.saga.jp>

佐賀県感染症情報センター

注目疾患の動向

- 【報告数の多い疾患】 流行性耳下腺炎 (83名) 感染性胃腸炎 (47名) 水痘 (27名)
A群溶血性インフルエンザ (24名) 伝染性紅斑 (21名)
- 【感染性胃腸炎】患者報告数が増加しました (38名 47名)。これから流行時期ですので注意が必要です。手洗いや食材の十分な加熱等を心がけ予防に努めましょう。詳しくは感染症情報センターのホームページをご覧ください。
<http://www.kansen.pref.saga.jp/kakotopics/kakotopics/kannsennseihp/tem.html>
- 【インフルエンザ】佐賀県での発生はありませんが、今冬は例年に比べ早い時期からの流行が予測されています。全国ではすでにインフルエンザによる学級閉鎖が行われた都道府県があります。予防には予防接種が効果的です。早めに予防接種を受けましょう。予防等詳しくは佐賀県感染症情報センターのホームページをご覧ください。
<http://www.kansen.pref.saga.jp/influenza/influenza.html>



棒グラフは佐賀県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては佐賀県感染症情報センターのホームページをご覧ください。<http://www.kansen.pref.saga.jp>

全国版感染症週報 (DWR) 2004年第46週号 (11月8日～11月14日) 要点

・ 発生動向総覧	< 第46週 > 水痘 - 定点当たり報告数は第42週から増加傾向が認められており 第46週も増加した / その他最新動向 < 10月 > 性感染症 薬剤耐性菌感染症 結核について
・ 注目すべき感染症	急性脳炎 (2004年10月1日～11月18日報告分)
・ 病原体情報	インフルエンザウイルス2004/05シーズン / 冬季の感染性胃腸炎関連ウイルス2004/05シーズン
・ 速報	2004年10月に認められたノロウイルスによる感染性胃腸炎の集団発生事例 - 大阪市
・ 海外感染症情報	< 今週は該当記事はありません >
・ 感染症の話	< ハンセン病 > 国内における年間の新患発生数は過去10年以上20名以下であり そのうち半数以上を在日外国人が占める

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。<http://www.idsc.nih.go.jp>

佐賀県感染症発生動向調査速報

<http://www.kansen.pref.saga.jp>

佐賀県感染症情報センター

全数届出の感染症 (佐賀県)

疾病名	つつが虫病 (四類感染症)	
患者 (住所地)	1名 (40歳代男性) (東松浦郡)	
無症状病原体保有者	0名	
感染原因・感染経路	媒介動物 (ダニ)	
平成16年届出累計	1名	
平成15年	同 期	0名
	届出累計	1名

つつが虫病について、詳しくは佐賀県感染症情報センターのホームページをご覧ください。

<http://www.kansen.pref.saga.jp/tutugamushi/tutugamushi.html>

佐賀県感染症発生動向調査

定点報告 (五類感染症 (週報分))

平成16年第48週

平成16年11月22日 (月) ~ 平成16年11月28日 (日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	佐賀中部 保健所	鳥栖 保健所	唐津 保健所	伊万里 保健所	杵藤 保健所	計	前週	全国 (第47週)
小児科 (23)	インフルエンザ (39) (高病原性鳥インフルエンザを除く)								295 0.06
	RSウイルス 感染症								331
	咽頭結膜熱	2 0.25	13 4.33		1 0.33		16 0.70	11 0.48	526 0.17
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	7 0.88	9 3.00	1 0.25	2 0.67	5 1.00	24 1.04	21 0.91	3605 1.19
	感染性胃腸炎	20 2.50	13 4.33	7 1.75	2 0.67	5 1.00	47 2.04	38 1.65	14505 4.77
	水痘	8 1.00	7 2.33	7 1.75	1 0.33	4 0.80	27 1.17	40 1.74	3911 1.29
	手足口病	2 0.25	10 3.33		1 0.33	2 0.40	15 0.65	17 0.74	2721 0.89
	伝染性紅斑	3 0.38	4 1.33	12 3.00	2 0.67		21 0.91	10 0.43	487 0.16
	突発性発しん	3 0.38	4 1.33	4 1.00	1 0.33	4 0.80	16 0.70	24 1.04	2126 0.70
	百日咳								53 0.02
	風しん								16 0.01
	ヘルパンギーナ							2 0.09	239 0.08
	麻しん (成人麻しんを除く)								10 0.00
流行性耳下腺炎	14 1.75	13 4.33	27 6.75	14 4.67	15 3.00	83 3.61	92 4.00	3200 1.05	
眼科 (4)	急性出血性結膜炎								9 0.01
	流行性角結膜炎							1 0.25	413 0.65
基幹 (6)	細菌性髄膜炎								7 0.01
	無菌性髄膜炎	1 0.50					1 0.17		11 0.02
	マイコプラズマ肺炎		1 1.00	1 1.00		1 1.00	3 0.50		170 0.36
	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)								8 0.02
	成人麻しん								

インフルエンザは、小児科定点 + 内科定点。

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。全国の集計は46週分(患者報告数)である。

佐賀県感染症発生動向調査 (定点報告 :五類感染症)

平成16年第48週 平成16年11月22日(月)~平成16年11月28日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ (高病原性鳥イン フルエンザを除く)	小児科 定点	RSウ イルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	風しん	ヘルパ ンギー ナ	麻しん (成人 麻しん を除く)	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプ ラズマ肺 炎	クラミジア 肺炎(オ ウム病を 除く)	成人麻し ん	
6ヶ月未満		6ヶ月未満				2	2	2		3						6ヶ月未満								
12ヶ月未満		12ヶ月未満				3	3		1	10						12ヶ月未満								
1歳		1歳		4		8	5	3	1	3					9	1歳								
2歳		2歳		3	1	7	3	3	1						15	2歳								
3歳		3歳			1	7	7	3							7	3歳								
4歳		4歳		3	5	4	3	2	4						15	4歳					1			
5歳		5歳		3	3	4	3		4						15	5歳					2			
6歳		6歳			3	3			3						17	6歳								
7歳		7歳		1	3	2			2						1	7歳								
8歳		8歳		1	1	3			3						1	8歳				1				
9歳		9歳			2	1		1	1							9歳								
10歳~14歳		10歳~14歳			5	2	1		1						2	10歳~14歳								
15歳~19歳		15歳~19歳		1												15歳~19歳								
20歳~29歳		20歳以上				1		1							1	20歳~29歳								
30歳~39歳																30歳~39歳								
40歳~49歳																40歳~49歳								
50歳~59歳																50歳~59歳								
60歳~69歳																60歳~69歳								
70歳~79歳																70歳以上								
80歳以上																								
合計		合計		16	24	47	27	15	21	16					83	合計					1	3		
前期計		前期計		11	21	38	40	17	10	24			2		92	前期計		1						
当期間/前	***	当期間/前	***	1.45	1.14	1.24	0.68	0.88	2.1	0.67	***	***		***	0.9	当期間/前	***		***	***	***	***	***	***
増減数		増減数		5	3	9	-13	-2	11	-8			-2		-9	増減数		-1			1	3		

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が"0"のとき

